



アレルギー物質検査・放射性物質検査の結果について

当センターでは、新規取扱商品を対象に、アレルギー物質検査と放射性物質検査を適宜実施しています。



1 アレルギー物質検査

アレルギー物質を含む食品について、特定のアレルギー体質を持つ方の健康危害の発生を防止する観点から、「特定原材料」7項目（卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かに）の表示について法的に義務化されています。

当センターでは、「特定原材料」のコンタミネーションの可能性が示されている物資について、イムノクロマト法（製品にアレルゲンが存在するか否かを調べる簡易検査）によりその有無を確認しています（外部検査機関へ委託）。

令和3年度（10月採用）新規取扱商品21品のうち、食品内容明細書にコンタミネーションの可能性を表記している13品39項目の検査を実施したところ、2品の各1項目が陽性、ほかの11品はすべての項目において陰性でした。陽性の結果となった商品については、製造業者に報告、注意喚起し、より一層の配慮を要請しています。

2 放射性物質検査

放射線は、元々自然界に存在するものです。放射線を出す力を放射能と言い、放射能を持つ物質の総称を放射性物質と言います。その強さを表す単位は、「ベクレル（Bq）」で示されます。

令和3年度（10月採用）新規取扱商品21品のうち、当センターの基準に則した該当商品6品について、放射性物質検査を実施しました（外部検査機関へ委託）。

今回の検体は、厚生労働省が分類した食品群の「一般食品」に属し、その基準値は100Bq/kgです。結果はすべて「基準値以下」でした。

<放射性物質検査結果>

商品名	検査対象原材料	原材料の産地	セシウム-134	セシウム-137
かむカムこんにゃくホタテ味 給食用	こんにゃく	群馬県他	<1.0 Bq/kg	<1.0 Bq/kg
トック（国産）	米粉（国産）	埼玉県	<1.0 Bq/kg	<1.0 Bq/kg
トッポギ（国産）	米粉（国産）	埼玉県	<1.0 Bq/kg	<1.0 Bq/kg
元気もりもりのりなっとう3g	ひきわり納豆	茨城県他	<1.0 Bq/kg	<1.0 Bq/kg
しっとりチョコケーキ	菜種油	千葉県	<1.0 Bq/kg	<1.0 Bq/kg
兵庫鶏包焼	キャベツ、豚肉	愛知県、北海道他	<1.0 Bq/kg	<1.0 Bq/kg

注1 使用機器：ゲルマニウム半導体検出器

2 検査対象の地域は、原子力災害対策本部から計画的な検査要請がある自治体17都県（福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、宮城県、岩手県、青森県、秋田県、山形県、新潟県、長野県、埼玉県、東京都、山梨県、静岡県）

3 原材料の産地（都県名）はメーカーから提出された資料に基づく

～ 今後とも適切に検査を行い、安全・良質な学校給食用物資の供給に努めていきます。～